

## 「池子の森自然公園 ホタルの会通信」

(2023年6月30日)



編集：池子の森自然公園「ホタルの会」

### ▶ ホタル観察会「逗子開成中学校・高等学校 & 逗子中学校」

毎年恒例の逗子開成校生物部と逗子中学校ホタル部の皆さん参加のホタル観察会を6月26日、27日に実施、西の谷戸②のゲンジボタルと久木池上流①のハイケボタルを観察していただきました。

今回はホタル発生までの明るい時間帯に、三浦半島昆虫研究会の田中さんに“昆虫あるある”を実施していただきました。高校生部員から昆虫について専門的な質問がでるなど、田中さんも手応え十分！皆さんが充実した時間を過ごされたことと思います。



6月26日、逗子開成中学校・高等学校生物部の皆さん26人が来園。プロジェクタースクリーンの前で待機中。試験明けで弾ける笑顔！



同左、暗くなるまで、芝生広場で田中さんにナナフシモドキ等の昆虫の生態の話聞く。皆さん、虫への関心が尽きない！



6月27日、逗子中学校ホタル部の皆さん21人が来園。田中さんの“昆虫あるある”に興味津々！



同左、コクワガタ<sup>㊦</sup>発見！手のひらがお気に入り？動こうとしない！



19時26分、西の谷戸②でゲンジボタルを待つ！その後移動した久木池上流①でハイケボタルの明滅に遭遇して歓声上がる。



5月25日、ビジターセンターのゲンジボタル繁殖飼育水槽で幼虫の孵化を確認、約2mm！

▶2023年、ホタルの発生に異変!?

久木池下流①でゲンジボタルが例年より約1週間早く発生する異変(?)が見られたところですが、西の谷戸②のゲンジボタル及び東の谷戸②のハイケボタルは発生が低調です。特に東の谷戸②のハイケボタルは4,5年前の状況に戻ったようです。背後流域が小さくて水枯れが発生しやすいこの谷戸ですが、2022年12月から2月までの雨量が少なかったことが原因なのか?検討します。

一方、久木池上流①のハイケボタルは、2019年秋の出水のダメージが回復したと思われる流水部と昨年から新たな生息環境となった湿地の両方で発生が順調です。

